

香川県物品の買入れ等の契約に係る指名競争入札参加業者選定要領

(趣旨)

第1条 この要領は、香川県会計規則（昭和39年香川県規則第19号。以下「規則」という。）第181条の規定に基づき、県が発注する物品の買入れ、借入れ及び製造の請負、役務の提供その他の契約（建設工事及び建設工事に係る測量、設計コンサルタント業務等に係る契約を除く。以下「物品の買入れ等の契約」という。）を指名競争入札により行う場合における指名競争入札参加業者（以下「指名業者」という。）の選定方法に関して必要な事項を定めるものとする。

(資格区分別選定基準)

第2条 指名業者の選定は、別表第1に掲げる予定価格の区分に応じ、それぞれ同表に掲げる規則第180条第2項の規定に基づく物品の買入れ等に係る競争入札参加資格者名簿における資格区分に格付された者の中から行うものとする。ただし、災害その他の理由により特に必要がある場合は、この限りでない。

(指名業者数)

第3条 指名業者の数は、別表第2のとおりとする。ただし、指名業者の数の確保が困難な場合は、この限りでない。

(指名業者の選定)

第4条 指名業者を選定しようとするときは、次に掲げる事項を勘案するものとする。

(1) 不誠実な行為の有無

香川県物品の買入れ等に係る指名停止等措置要領（平成11年香川県告示第787号）に基づく指名停止期間中でない者であること、又は過去2年間に県との契約において契約締結拒否等の行為がない者であること。

(2) 経営状況

手形交換所による取引停止処分、主要取引先からの取引停止等の事実がある等の著しい経営状況の悪化及び信用度の低下の事実がなく、かつ、契約が確実に履行されると認められる者であること。

(3) 過去の施行成績

県との過去2年間の契約において、粗悪な施行（成果の手直し等書面によって指摘を受けた施行をいう。）又は契約の不履行がない者であること。

(4) 地理的条件

県内の産業振興、緊急時の対応等の理由により地理的要件を設定した場合は、その地域に所在する者であること。

(5) 技術的適性

契約の履行について、その性質上特殊な技術、機械器具等を有する者に行わせる必要がある場合は、当該技術、機械器具等を有する者であること。

(6) 許可、登録等の有無

業務を行うに当たり法令の規定により官公署の許可、登録等を要する場合は、当該許可、登録等を受けている者であること。

(7) その他特に必要と認められる事項

(指名審査会による審査)

第5条 契約担当者(規則第2条第4号の契約担当者をいう。以下同じ。)は、指名業者を選定するときは、工事施行等審議会に付議する場合を除き、あらかじめ指名業者の選定に係る指名審査会(以下「指名審査会」という。)による審査を受けるものとする。ただし、指名業者の数が少数である場合その他契約担当者が特別な理由により必要がないと認める場合は、この限りでない。

2 指名審査会は、物品の買入れ等の契約を行う課又は所(規則第2条に定める課又は所をいう。以下同じ。)ごとに、又は2以上の課又は所が共同して設置するものとする。

3 指名審査会の委員は、当該課又は所の状況を勘案して契約担当者が職員のうちから指名するものとする。

附 則

この要領は、平成24年2月24日から施行し、平成24年度予算による物品の買入れ等の契約から適用する。

附 則

この要領は、令和8年4月1日から施行する。

別表第1(第2条関係)

予定価格	資格区分
無制限	A級
400万円以下	B級

別表第2(第3条関係)

予定価格区分	指名業者の数
700万円以上	7者以上
700万円未満	5者以上